

図書館だより10月号

平成26年 10月10日 (金)
梶原学園図書室 発行

生徒の皆さんへ

澄み渡る秋の空、さわやかな季節がやってきました。秋といえば、「スポーツの秋」「芸術の秋」「食欲の秋」そして「読書の秋」ですね。周りの音を消して心静かに物を考えたり、読書をしたりするには最適な時間ですね。本を通して、いろいろな秋を楽しんでみましょう。

【10月おすすめ本】-スポーツ、青春小説、音楽の本-



『一瞬の風になれ 1~3巻』 著者・佐藤多佳子

春野台高校陸上部、1年、神谷新二。スポーツテストで感じたあの疾走感…ただ走りたい。天才的なスプリンター、幼なじみの連と入ったこの部活。すげえ走りを俺にもいつか。デビュー戦はもうすぐだ。「おまえらが競うようになったら、ウチはすげえチームになるよ」。青春陸上小説、3部作！



『スウィングガールズ』 著者・矢口史靖

ガサツで真面目で自分勝手な高校1年生の鈴木友子。夏休みのある日、友子たちダメ女子高生は、病院送りにした吹奏楽部の代わりにジャズを始めることに…。友情？技術？練習場所？えー、指導者も!? なんにもないところから始まったビッグバンドは、やがて素敵なメロディを奏でる。



『走れ！T校バスケット部』 著者・松崎 洋

バスケの強豪校でイジメに遭い、失意のまま都立T校に編入した陽一を待っていたのは、弱小バスケ部の個性的な面々だった…。連戦連敗の雑草集団が最強チームとなって活躍する痛快青春小説。



10月27日(月)～11月9日(日)は読書週間です！

今年の標語は、『めくるめぐる本の世界』です。

一番最初の読書週間は、大正13年から始まりました。けれども、第2次世界大戦によって、中止して戦争が終わった後もう一度はじまりました。戦争が終わってから再開して今年で68回目の読書週間です。

読書週間は、「読書によって平和な国を作ろう」と願って毎年続いています。今年読書週間では、皆さんが夢中になる本、素敵な本に出会えるように、と願っています。



土釜文庫に新しく本が寄贈されました！

梶原町出身で、現在は東京で弁護士をされている土釜惟次(これっく)さんから189冊の本が寄贈されました。寄贈された本は7・8・9年生の学級文庫として活用していきます。

日本文学作品のほか、映画・ドラマの話題作など、様々なジャンルの本があります。朝読書の時間を有効に利用して読んでみてください。



おねがい！

返却期日が守れていない人がたくさんいます。次に読みたい人が待っているの、返却日を必ず守りましょう！